

令和6年度下半期（令和6年10月～令和7年3月）モニタリング評価表

施設名 和光市介護老人保健福祉施設
 指定管理者 社会福祉法人 和光福祉会

評価内容	検査項目	評点
1 施設の運営について	(1) 関係法令を遵守しているか	4.0
	(2) 適正な人員配置を行っているか	3.75
	(3) 従事者の教育・研修等適正に行われているか	3.75
	(4) 口座の適正な管理、情報の公開は行われているか	4.0
	(5) 職員の定着、離職率低下の取り組みが行われているか	4.0
<p>介護人員の確保がとても難しい状況の中、外国人介護人材を積極的に取り入れ基準以上の人員配置のうえ運営が行われています。</p> <p>日本語能力が十分でない外国人の技能実習生等に対しては、必要に応じてミャンマー語を用いた研修を実施するなど、多様な人材の確保を図っています。</p>		
2 入居者への取り組み	(1) 安全、衛生管理を徹底しているか	4.0
	(2) 苦情処理等適切に処理しているか	4.0
	(3) 健康管理、介護サービス等適正に行われているか	4.0
	(4) 人権への配慮がなされているか	3.25
	(5) 入居者の意見の聴取、反映がなされているか	4.0
	(6) サービスの向上への取り組みが行われているか	4.0
<p>事故・ヒヤリ件数、誤飲、利用者間トラブルなど、個々に把握し対応しています。また分析・検証・再発防止を行っています。</p> <p>入居者の方やご家族の方の意見や要望に対して迅速に対応しており、寄り添ったきめ細やかなサービスを提供しています。</p> <p>会議を定期的に開催するなど改善すべき点の解消に努め、ご利用者からの要望にもきちんと応えています。</p>		
3 施設保全、安全への取り組み	(1) 報告書等の提出、適正な報告が行われているか	3.25
	(2) 文書の保存管理が適正に行われているか	3.0
	(3) 施設の保守点検等適正に行われているか	3.5
	(4) 災害、事故等に対する準備ができているか	4.0
	(5) 情報公開等の請求に対し、適正に行われているか	3.75
	(6) 施設、備品の修繕等正しく管理されているか	3.75

消防からの指摘はなく、安全への取り組みをされています。

上半期に検討されていたポータブル電源を購入され、さらなる災害への備えや防災への取組を実施しています。

④指定管理者としての取り組み	1 自主事業、提案事業の実施状況	4.0
	2 地域密着、連携等の取り組み	4.0
	3 環境への配慮	3.25
	4 経費削減への取り組み	3.25

【工夫・改善点等】

「彩の国あんしんセーフティネット事業」へ積極的に取り組み、既存の制度では対応しきれない制度の狭間の方々を救済しています。

地域福祉の向上のために今後とも可能な範囲で活動を継続してください。

$$\frac{\text{結果} \quad 78.50 \text{ 点} \quad (\text{評点の合計})}{\text{84 点} \quad (\text{最高点の合計})} \times 100 = 90.86\% \quad (\text{評点の割合})$$

評点の基準例

評点の基本的な考え方	点数
協定書等を遵守し、その水準よりも優れた管理内容である。(優良)	4点
協定書等を遵守し、その水準に概ね沿った管理内容である。(良好)	3点
協定書等を遵守しているが、管理内容の一部に課題がある。(課題含)	2点
協定書等を遵守しておらず、改善の必要な管理内容である。(要改善)	1点